## 様式第1号(第3条関係)

## 和木町奨学金貸付申請書

本	氏名 生年 月日	ありがな       わき       たろう         和木 太郎       平成〇〇年       〇月       〇日		男女	本人の連絡 先		0000-ΔΔΔΔ			
	現住所	和木町 <b>和木〇丁目△一</b> □				の住所 ため	○○県△△市□□番地 ◇◇-◇			
	在学学校	国 県 立 和	高校大学		<b>△学</b> 部 <b>□学</b> 科 1年生	入学		<b>令和7</b> 年	<b>4</b> 月	
		所在地 OO県△△市□□番地				卒業 予定	<b>令和11</b> 年 <b>3</b> 月			
	出身校	〇〇高等学校				卒業		令和7年	<b>3</b> 月	
	希望 事項	貸付金額 月額 35,000		35,000	円	貸付期間	4	<mark>令和7</mark> 年	<b>4</b> 月から	
生計を一にする者全員に	氏 名		本人との続柄	年齢	勤 (就学	務 先 ・者は学校学年)		年 収	備考	
	和木 一郎		父	46	00	〇商事		490 万円		
	和木 花子		母	44	なし	なし		なし		
	和木 春子		妹	16		□□高等学校		なし		
つい										
て										
家族の	)住所	和木町	和木町 <b>和木〇丁目△一口</b>							
家族の	連絡先	携 帯 自宅等								
希望0	)理由	ており、ア た、妹は福 将来、理	経済的に厳しく、学費の捻出が困難である。大学へ通学するため、一人暮らしをしており、アパートの賃貸料や、教材費などの出費が増え、家計を圧迫している。また、妹は高校生で、バレー部に所属しており、部活動での遠征費など出費も多い。将来、理学療法士を目指しているため、在学中は勉学に集中し、資格の取得をしたい。奨学金の貸付を希望する。							

裏面の通り、和木町奨学金の貸付申請をし、これに伴う(課税状況等)所要の調査に同意します。なお、ご採用の上は奨学生として本分を尽すことはもとより、奨学金等の返還その他の 義務についても条例及びこれに基づく規則に従い、連署の責任を負うことを誓約いたします。

**令和7**年 4月 23日

和木町教育委員会 様

本人及び保護者それぞれが、必ず自筆で記入してください。

本人氏名 和木 太郎

保護者氏名 和木 一郎

※ 署名(自筆で記入)してください

注)奨学生として決定された後は、和木町奨学基金条例施行規則第5条により、直ちに連帯保証人2名(うち1名は保護者)を任命する必要があります。

連帯保証人は、独立の生計を営む者で、市町村民税又は固定資産税を納付したものでなければならず、奨学生が本貸付において和木町に対し負担する一切の債務を、極度額(貸付額)の範囲内で保証しなければなりません。